

洛東ブロック長期計画

(2016年4月1日から2021年3月31日まで)

「洛東ブロックは、2026年の京都南部地区小教区統合を見据え、2016年4月からの5年間、各小教区固有の歩みを尊重しながら、ブロック共同体づくりを進めていく。」

そのために、

1. ブロック全体に開かれた分かち合いの場を設け、小教区間のつながりを深めていく。
2. 各小教区固有の学び、祈り、活動（地域との交わり、国際協力など）、交流行事をブロック共同体の福音宣教活動として共有する。
3. ブロック内小教区の多様性を活かしながら、ブロック全体として取り組める福音宣教の可能性を模索する。

2019年度洛東ブロック年間計画

1. 「教会のくもてなし」の使命」をテーマにして、四旬節黙想会、子どもとともにささげるミサ、中高生・青年の集い、平和旬間行事、典礼学習会を行う。
2. 病者の日(四教会が共に、病者のためにミサをささげ祈る)、防災の日(防災を通して、地域社会との交わりについて考える)を設ける。
3. ブロックとして、自主的な青年活動の場や小中高生保護者の分かち合いの場が設けられるように推進する。
4. 「ラウダート・シ」や「いのちへのまなざし」の呼びかけに応じて、ブロック「いのち・平和・環境」部会を設置する。